

よしみ 議会だより

2012
第130号
吉見町議会
11月1日発行
編集
議会だより編集委員会
比企郡吉見町下細谷411
TEL 0493(54)1511



第56回 吉見町民体育祭

9月定例議会

12月定例議会

12月4日(火)から開催される予定です。

この議会だよりは再生紙を使用しています。

- 平成23年度 決算認定など …P 2～4
- 議案審議結果 …P 5
- 決算審議報告 …P 6～7
- 一般質問 …P 8～12
- 一部事務組合報告 …P12
- 給食センター・子育て支援センター視察 …P13
- 西吉見南部への搬入土視察 …P13
- 議会日誌・編集後記 …P14

9月定例議会

平成23年度の決算を認定

西小屋内運動場の増改築費用を支出

9月定例会は、9月4日から21日までの18日間の会期で行なわれました。

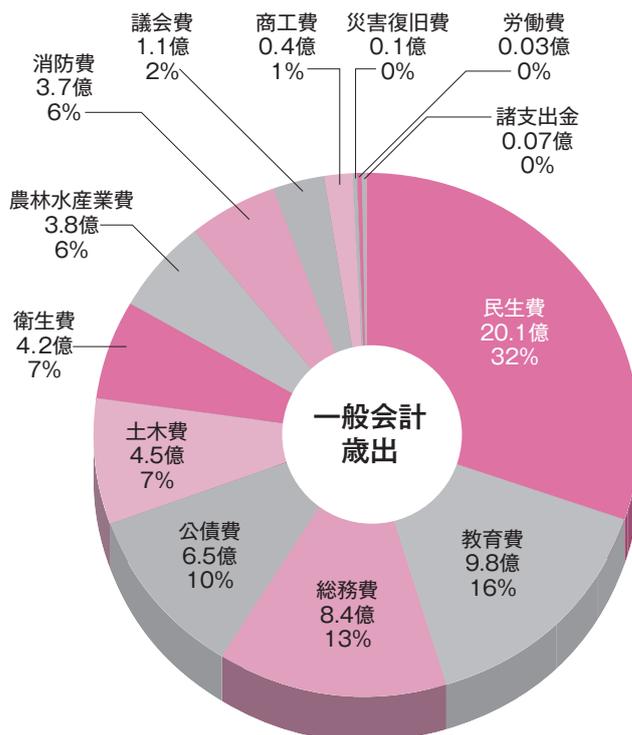
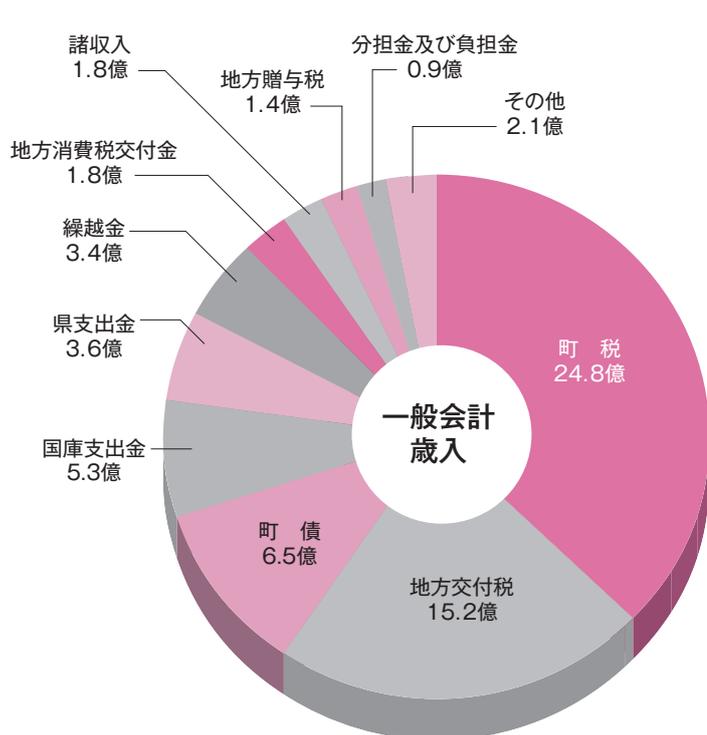
今定例会は、平成23年度の各会計決算認定、平成24年度一般会計及び特別会計補正予算、規約の変更、請負契約の締結、人事案件等20議案、議員提出議案2件の審議が行われ、すべて可決、認定、同意されました。

一般質問については、8名の議員が登壇し、町制全般について活発な議論が展開されました。

平成23年度一般会計決算

一般会計は **歳入総額 66億8,248万6,114円** **歳出総額 62億7,267万1,536円**

差引額 4億981万4,578円





西小屋内運動場

特別会計の決算は—

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	23億3,800万3,803円	21億9,016万7,130円	1億4,783万6,673円
後期高齢者医療特別会計	1億3,098万 520円	1億2,777万6,869円	320万3,651円
介護保険特別会計	11億2,487万 922円	10億5,472万6,186円	7,014万4,736円
百穴管理特別会計	2,194万2,565円	1,720万7,132円	473万5,433円
下水道事業特別会計	6億513万3,590円	5億8,206万3,622円	2,306万9,968円
農業集落排水事業特別会計	5億344万7,518円	4億8,706万6,277円	1,638万1,241円

水道事業会計

収益的収入及び支出

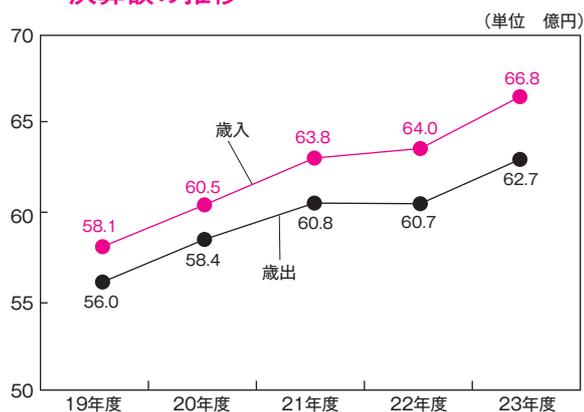
収入 5億9,399万 546円
支出 5億7,468万3,925円

資本的収入及び支出

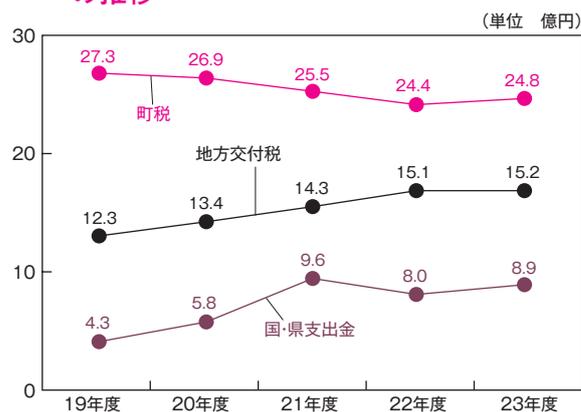
収入 1億 744万2,500円
支出 2億6,952万1,838円

※収入不足については、損益勘定留保金などにより補てんしました。

最近の5年間の一般会計歳入歳出決算額の推移



最近の5年間の町税・地方交付税・補助金の推移



主な議案の内容

■議案第52号

請負契約の締結について

- 計画道路町道109号線 道路新設工事
 - ・契約の方法 指名競争入札
 - ・施工場所 吉見町大字西吉見地内
 - ・契約金額 金55,335,000円
 - ・契約の相手方 埼玉県比企郡吉見町大字江網1270番地1
有限会社 渡辺興業
代表取締役 渡辺克行
 - ・工期 契約の日から平成25年3月22日まで

■議案第53号

請負契約の締結について

- 吉見町公共下水道事業
 - 西部2号污水幹線工事24-1工区
 - ・契約の方法 指名競争入札
 - ・施工場所 吉見町大字南吉見地内
 - ・契約金額 金59,692,500円
 - ・契約の相手方 埼玉県熊谷市宮町2丁目144番地
三ツ和総合建設業協同組合
熊谷営業所所長 高橋秀明
 - ・工期 契約の日から平成25年3月29日まで



■議案第54号

平成24年度 吉見町一般会計補正予算(第2号)
既定の予算額にそれぞれ2億1,217万3千円を追加し、予算の総額を61億8,521万8千円とするものです。

—主な歳入として—

○地方特例交付金	45万円
○地方交付税	9,757万1千円
○国庫支出金(農業体質強化基盤整備促進事業補助金)	1,040万円
○県支出金(埼玉県緊急雇用創出市町村事業費補助金他)	432万6千円
○繰入金(財政調整基金・減債基金)	△1億1,993万4千円
○繰越金	2億981万4千円
○諸収入(雑入)	1,139万1千円

などがあります。

—主な歳出として—

○交通安全対策費(修繕料)	400万円
○交通安全施設設置工事費	148万円
○八丁湖地域猫活動協議会補助金	40万円
○草刈り機購入費	49万9千円
○太陽光発電機設置費補助金	100万円
○可燃・粗大ごみ収集運搬委託料	△508万7千円
○不燃物収集運搬委託料	△426万円
○資源物・ペットボトル収集運搬委託料	△900万円
○住宅リフォーム補助金	100万円
○町費単独土地改良事業	2,230万円
○農業体質強化基盤整備促進事業(排水路整備工事)	1,880万5千円
○道路修繕料	500万円
○側溝整備工事	1,033万円
○舗装修繕工事	4,399万円
○自主防災組織備品購入費	231万円
○中学校生徒選手派遣費	194万8千円
○財政調整基金積立金	8,881万3千円

などがあります。

人 事

教育委員会委員の任命同意

教育委員会委員に 櫻庭俊昭氏(再任)
を任命同意いたしました。

住 所:吉見町大字南吉見109番地2
生年月日:昭和19年3月2日



教育委員会委員の任命同意

教育委員会委員に 坂本朱美氏
を任命同意いたしました。

住 所:吉見町大字北吉見1739番地16
生年月日:昭和47年1月27日



議 案 審 議 結 果

町長提出議案

議案番号	件 名	審議結果
議案第51号	埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	原案可決
議案第52号	請負契約の締結について	原案可決
議案第53号	請負契約の締結について	原案可決
議案第54号	平成24年度吉見町一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第55号	平成24年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第56号	平成24年度吉見町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第57号	平成24年度吉見町介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第58号	平成24年度吉見町百穴管理特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第59号	平成24年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第60号	平成24年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第61号	平成23年度吉見町一般会計決算認定について	認 定
議案第62号	平成23年度吉見町国民健康保険特別会計決算認定について	認 定
議案第63号	平成23年度吉見町後期高齢者医療特別会計決算認定について	認 定
議案第64号	平成23年度吉見町介護保険特別会計決算認定について	認 定
議案第65号	平成23年度吉見町百穴管理特別会計決算認定について	認 定
議案第66号	平成23年度吉見町下水道事業特別会計決算認定について	認 定
議案第67号	平成23年度吉見町農業集落排水事業特別会計決算認定について	認 定
議案第68号	平成23年度吉見町水道事業会計決算認定について	認 定
議案第69号	教育委員会委員の任命同意について	同 意
議案第70号	教育委員会委員の任命同意について	同 意

議長発議付議事件

議 員 派 遣 の 件	原案可決
-------------	------

議員提出議案

発議番号	件 名	審査結果
発議第3号	自治体における防災・減災のための事業に対する国の財政支援を求める意見書(案)の提出について	原案可決
発議第4号	中小企業の成長支援策の拡充を求める意見書(案)の提出について	原案可決



安全で安心なまちづくり。

総務建設常任委員会 | 小林 周三 委員長

平成23年度吉見町一般会計決算のうち、関連する歳入及び歳出の議会費、総務費（福祉町民課所管分を除く）、衛生費（健康推進課所管分を除く）、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、災害復旧費、公債費、諸支出金及び予備費の関連科目、平成23年度吉見町百穴管理特別会計決算、平成23年度吉見町下水道事業特別会計決算、平成23年度吉見町農業集落排水事業特別会計決算、平成23年度吉見町水道事業会計決算について、審議いたしましたので報告いたします。

積極的な交通安全対策を

危険箇所の現場の状況に応じて、信号機や止まれなどの交通規制やカーブミラー、外側線等の安全施設を設置する等の対策を講じております。また、早期改善が図られるよう関係機関に要望してまいります。これに対し、東松山警察からの交通事故の統計資料を活用するなどし、積極的な交通安全対策に取り組んでほしいと要望いたしました。

巡回バスの利用状況において

平成22年度と比較して利用者数で1,249人、利用金額で10万4,800円の増額。利便性の向上を図るため、北向地蔵西側にバス停を新設しました。

行政区に属さない世帯のゴミ出しについて

行政区に属さない世帯には、燃やせるゴミについては埼玉中部環境センターへの搬入を、燃やせないゴミ等については町のストックヤードに持込むことを指導しております。これに対しゴミ集積場は行政区で管理しているので、出し方について啓発してほしいと要望いたしました。

転作達成状況について

22年度に対し23年度は達成率が飛躍的に改善されましたが、いまだに達成率が低い字が見受けられます。米粉用米は県内1位の作付面積となっており、需要の問題から作付上限もありますが、水稻が転作作物になることから取り組みやすい作物であります。今後、農業再生協議会与連携し、米粉用米等新規需要米を推進してまいります。これに対し地域間の公平性を考えると転作達成率の低い地域

に強く指導していく様に要望いたしました。

これからの農業のあり方について

農地の有効利用について利用集積等への支援を行い、今後は「人・農地プラン」の策定等にあたり、地域の説明会等へ農業委員も参加し、地域との調整役として、よりよい事業策定に向け協力してまいります。

学校前団地の災害復旧工事について

復旧方法を検討した結果、間知ブロックが有効と判断しました。施工するにあたり、官地内では収まらないため、用地の買収が必要となり地権者と交渉を行いました。承諾を得られませんでした。今後も現場の状況を見ながら交渉を続けてまいります。

県道東松山鴻巣線の交通渋滞解消について

県道東松山鴻巣線久保田交差点のポール型コーンは、通行者の安全の面から設置されたものであり、撤去することは難しい。早期に渋滞が解消できるよう、東松山県土整備事務所に要望してまいります。

下水道の接続率について

平成23年度末公共下水道全体の接続率は82.3%です。また、接続率の低い区域においても地域の方の協力をいただき、接続数は増えています。

活発な質疑応答、積極的な要望を行ない、本委員会に付託された議案について慎重審議の結果、原案のとおり認定すべきものと決しました。

子育て支援・教育環境整備・高齢者福祉の向上に取り組みました。

教育福祉常任委員会 | 安孫子 和子 委員長

平成23年度吉見町一般会計歳入歳出決算のうち、当委員会が所管する総務費(福祉町民課所管分)、民生費、衛生費(健康推進課所管分)及び教育費、平成23年度吉見町国民健康保険特別会計決算、平成23年度吉見町後期高齢者医療特別会計決算、平成23年度吉見町介護保険特別会計決算について、審議いたしましたので報告いたします。

だれもが住み慣れた地域で支え合える環境整備

災害要援護者や障がい者、高齢者を中心に、支援を必要とする住民に関する情報を一元管理し、地図情報と連携させ、日常生活の中の緊急時や災害時の支援体制充実のため「地域支え合いマップ」を作成しました。重要な個人情報管理しているシステムなので厳格な管理体制を整えるよう要望しました。

安心して子を産み育てられる環境を整備

保育園4園が統合された「よしみけやき保育所」は、財政効果も期待されますが、子どもたちにとって、より安全・安心の施設ができ、近隣の施設も活用しながら、伸び伸びと元気に生活していることが伺えます。

耐震面からの教育環境充実

平成23年度は、西小学校屋内運動場の建築工事が完了し、平成24年度施行される東第二小学校屋内運動場の建築設計業務を委託しました。東第二小学校の屋内運動場の建築が完了すれば、吉見町の学校施設の耐震化率は100%になります。

国民健康保険特別会計の運営状況について

平成23年度の平均被保険者世帯は、3,356世帯、被保険者数は6,225人です。国民健康保険特別会計は、恒常的に一般会計から法定外繰入が必要で、平成23年度は7,773万746円を繰入れております。不納欠損は57件、滞納額は2億2,690万8,444円で、現年分だけでも4,672万9,385円あります。相互扶助が基本の制度であ

り、税負担の公平性の観点からも滞納者に対しては、各自の状況を確認した上で、厳正な対応に努めるよう要望しました。また特定検診の受診率は29.2%で、医療費の適正化のため、高額医療費の疾病傾向を分析し、特定検診に予防する検査項目を検討していく考えについて、250万円以上の高額なレセプトの疾病傾向は、心臓や脳の手術、難病の方の治療が恒常的であることから、早期発見が有効な疾病もあるので、町独自の検診項目の実施、脳ドック受診助成等を検討してまいります。

死亡率のトップはがん!がん検診受診率向上を

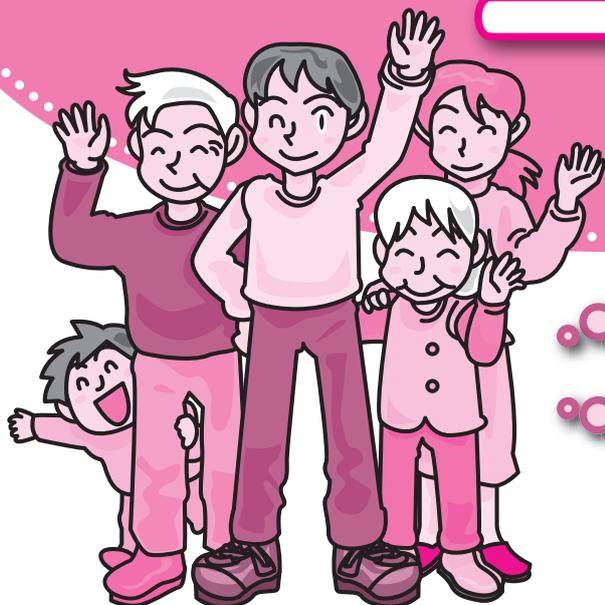
胃がん、肺がん、大腸がんの受診者数は1,856人で、受診率は7.6%。大腸がん検診は、1,648人に無料クーポンを配布しましたが、受診者は318人でした。子宮がんと乳がんの受診者数は、917人、受診率は7.4%でした。受診率向上対策が必要です。子宮頸がん予防ワクチンは、対象者577人のうち483人が接種。接種率は83.7%です。ワクチン接種と検診で、ほぼ100%防げる唯一のがんです。さらなる接種勧奨を要望しました。

介護保険特別会計について

平成23年度末の第1号被保険者数は、4,701人で、要介護・要支援認定者数は681人です。介護保険制度は、平成12年に創設され、以来一貫して保険給付費は増加を続けてきましたが、平成23年度は初めて減少しました。滞納に関しては、財源確保のため、引き続き滞納者対策に努めてもらいたいと要望しました。

活発な質疑応答、積極的な要望を行ない、本委員会に付託された議案について慎重審議の結果、原案のとおり認定すべきものと決しました。

町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

要望・要請の対応と 交通安全対策について

伊与田 隆 議員

問 各区長からの要望・要請の管理方法と対応は。

答 関係課で受理し現地確認をして緊急性や安全性などに考慮し、優先順位を付け予算の中で対応しています。なお、平成24年度からグループウェアで受付の管理をし、職員相互の情報の共有化に努めています。

問 各区長には要望等に対する町の考え方(出来る・出来ない・保留)等の対応はいつ回答してるか。

答 現地を調査し、直ぐに出来るものは早い時期に着手し、予算が必要な工事等は総合的に判断し、出来るだけ早い回答に努めています。

問 交差点の止まれるの標識やカーブミラー、また路面標示が薄くなっている所の安全対策は。

答 9月の定例議会で路面標示・カーブミラー・道路照明灯など関係の補正をさせて頂き、計画的に対応し交通安全対策に取り組んでまいります。

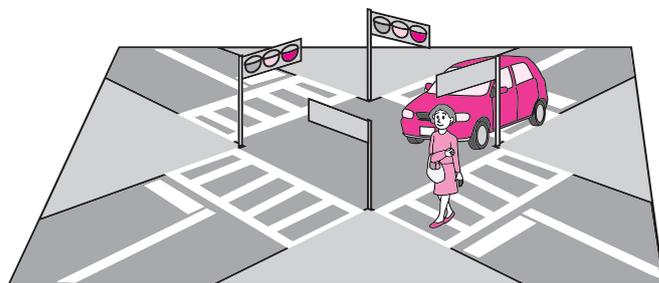
問 田甲の区長から要望申請がされている、小峯商

店の交差点の安全対策はどのような対応が考えられるか。

答 改めて現地確認しました。大変見通しの悪い状況にあるため、カーブミラーの位置の検討や止まれをはじめ白線の引き直しが必要と思われますので、地域の要望に対応して行きたいと考えています。

問 小中学校におけるいじめ問題の状況についてアンケート調査の実施は行っているのか。

答 アンケート調査は行っています。教育委員会では、各学校支援のために学校を訪問して、状況把握に努め早期発見、早期解決に向けた支援をしています。



いじめの早期発見・早期解決の対応について

秋山 真美 議員

問 小中学生のいじめについて。

答 いじめは起こりうると認識し、教師は鋭い観察眼を持ち、子供達と信頼関係を築き、小さいいじめの発見に努め、解決には毅然とした態度で臨みます。今年度5件(小1・中4)の報告があったが、解決済みです。生徒対象アンケートは行ってきたが、時期と内容を統一して今後も実施します。保護者には、「保護者用チェックリスト」を配布します。また、学校だよりやクラス通信等を活用し、学校がいつでも「いじめ」の相談を受け付ける旨を周知します。

問 災害や感染症の大流行等の危機が発生した時、企業や行政の重要業務をなるべく中断せず、早期復旧に備えるため事前に立てておく計画が「事業継続計画(BCP)」です。町の策定状況及び中小企業への周知及び策定への町の協力について伺います。

答 町では、新型インフルエンザに対応するBCPは

策定済みです。地震編BCPを平成24年度内に策定予定です。中小企業に対しては、吉見町商工会と連携しながら検討していきます。

問 「緊急速報メール」の配信訓練、「シェイクアウト訓練」及び「安否確認訓練」実施について。

答 「緊急速報メール」の配信訓練は実施します。「シェイクアウト訓練」は、同時に大勢の人が参加出来る、実践的な新しい形の地震防災訓練であり、研究し実施に向け検討します。「安否確認」として、災害用伝言サービスの体験や災害時各家庭の“無事です”の表示の導入については、有効的な取組みと考え、先進地の調査研究を行っていきます。

安全行動の1-2-3



- ①ドロップ:姿勢を低く!
- ②カバー:体・頭を守って!
- ③ホールド・オン:揺れが収まるまでじっとして!

足こぎ車椅子の導入について

公明党 安孫子和子 議員

問 杖があってもしっかり立ち上がれない患者が、一分もしないうちにスイスイとペダルをこぎ、5年以上寝たきり状態の方で、ベッドの上で膝を数センチ上げることが精一杯だった患者が足こぎ車椅子をスイスイこいでいる。患者自身や家族、そして医師までもを驚かせる効果を見せている足こぎ車椅子の介護保険適用及び情報提供について。



答 介護保険の日常生活用具の対象となりますが、利用実績が少ないことから、吉見町地域ケア会議で情報収集及び調査研究してまいります。

問 住基カードを利用し、住民票の写しや各種証明書等を全国どこでも住民の都合のいい時に取得できるよう、コンビニ交付を導入する考えは。

答 導入実績が県内3自治体と少ないことから、住民ニーズや利用実績、費用対効果など今後十分に調査してまいります。

問 ホームページのウェブバナーによる自主財源確保及び携帯サイト等、内容の充実について。

答 ウェブバナーについては、11月から掲載できるよう要綱を作成し準備を進めております。また、携帯サイトにつきましては、県内の自治体では相当導入している状況であり、ページ数及び予算の関係等、導入している先進自治体を参考に調査研究してまいります。

問 小中学生にAEDを含めた救命講習の実施及び町職員、教職員の救命講習の受講状況について。

答 小中学生の受講は、発達段階に応じた対応が必要と考えます。職員の受講状況は、町職員46%・教職員は100%であります。

※ウェブバナーとは……有料広告

災害時の役割と備え

» 神田 隆 議員

問 災害発生時から復旧まで様々な情報収集が必要ですが、情報収集は各組織や関係機関、町職員等により早期に行う必要がありますが、町消防団員として活躍されている町職員は、災害時どちらの業務を重視しますかお聞きしたい。

答 災害発生時の早期に情報収集することは、正確な対策を立てる上で重要な任務であると認識しております。現在12名の職員が消防団員ですが、原則として町の業務を優先することになります。

問 災害時の情報提供に欠かせない防災行政無線ですが、現在の運用状況と設備の状況、また今後の防災行政無線についてお聞きしたい。

答 吉見町防災行政無線局管理運用規程等に從いまして、行政情報として一般放送や災害時の緊急放送等を行っております。現在町内には、67箇所の拡声子局、20台の移動系の無線機を保有しております。設置

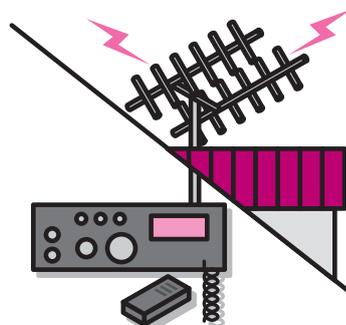
後25年目を迎え、設備の老朽化が進んでおり本年度より更新に向け、基本設計業務に取り組み計画的に推進していきたいと考えております。

問 災害時、固定電話や携帯電話が使用出来ない場合の通信手段についてお聞きしたい。

答 防災行政無線の移動系無線機等で無線通信を行います。小学校等の各避難所を区長等の連絡場所としております。消防署等への通話手段ですが、各避難所の移動系の無線機により行うのが有効的な手段であると考えております。

問 消防救急無線の広域化についてお聞きしたい。

答 比企広域本部では、平成28年度の消防救急無線デジタル化の運用に向け計画的に促進しています。



職員と地域との連携について

» 小林 周三 議員

問 職員が地域を知り、地域の課題や悩みを知るために、地域との関係を強化する仕組みを作れないか。

答 町民の求めるサービスを的確に捉えた質の高いサービスを提供する事は、町民と協働による町づくりを進める上で、大変重要なことでもあります。



問 吉見町では地域からの要望は区長からあげてもらったものについて担当職員が現場に出向き、優先順位を付けているが、これでは地域目線での解決になら

ないのでは。さらには、一年交代の区長もいる。どのように対応していくのか。

答 区長は地区と行政を結ぶ大切なパイプです。研修会を通してその任が果たせるよう町も積極的な働きかけをし、バックアップをしております。それを補う意味からも職員の地域との関わりをさらに密にして、あらゆる機会を捕えて地域の諸問題や悩み等を肌で知り、吸い上げ、それを行政サービスに生かす努力をしていきます。

問 住宅用火災警報器の普及率向上対策と各種助成制度について。

答 町では普及対策として防災訓練会場でのPRや比企広域消防本部での訪問などの促進活動を実施しています。助成制度については、65歳以上のみの世帯を対象に、老人日常生活用具給付事業により、火災警報器購入に対する助成をしております。

問 地域ささえ合事業の具体的な内容について。

答 県の補助金を活用して吉見町社会福祉協議会及び商工会と連携を図り、公的制度ではまかないきれない簡易な作業を支援することにより、地域住民が互いに支え合う地域づくりを目的にしております。

道路標識を含め看板等の設置、表示等について

尾崎 豊 議員

問 道路標識を含め設置されている管理状況は。

答 道路標識等の設置基準につきましては、道路法等により定められており、管理は設置者が行うこととなっています。

問 役場内の表示について。

答 来庁された方々へ様々な情報を伝えるため、町政に関する情報誌や町の施設の紹介、またイベント関係のパンフレットなどを備えています。1階ホールのスペースなどを活用し、よりよい情報伝達が



できるように努めていきます。

問 吉見町の学童保育の状況と理解について。

答 町内2か所で父母会により運営を行っています。放課後児童の安全な居場所を確保するとともに児童の健全育成の一翼を担っていただいています。

問 今後の吉見町の状況を考えるとき、中位数から見た取り組みも大切になるとは思いますが。

答 政策を検討していくうえでは、年齢中位数を参考にしていく数値のひとつであると考えます。

問 小学校の住民への意識調査について。

答 少子高齢化は進行しています。今後のあり方の住民意識調査につきましては、参考になる数値だと考えますので検討していきます。

問 吉見町の歴史はどのように教育されていますか。

答 小学校の3・4年生では社会科の副読本で実施しています。中学校では図書室に吉見町史があり、いつでも学べるようになっていきます。

問 昔話はどのように子供達に伝えられていますか。

答 よみきかせボランティア活動の中にとり入れています。図書館に総集編があります。

国保の広域化について

日本共産党 杉田しのぶ 議員

問 県では平成30年に国保の広域化を目指し取り組みが進められている。国保の広域化によって考えられる町への影響と加入者への影響をどのように分析し、国保の広域化についてはどのような見解なのか。

答 国保の運営は財政基盤が脆弱であるなどの構造的な問題を抱えているため、一般会計からの多額な法定外繰入れで運営せざるを得ない大変厳しい状況にある。被保険者が安心して医療を受けることができるよう、制度の堅持をするためには、国保の広域化が必要であると考えます。

被保険者への影響については、町国保運営協議会を通じ議論を深め、広域化の環境整備を進めたい。

問 国保の広域化に向けての国や県の方針は、市町村の一般会計法定外繰入れをやめさせることである。埼玉県全体では、350億円を超える繰入れをやめさせるために、保険税の引き上げや収納率の向上、

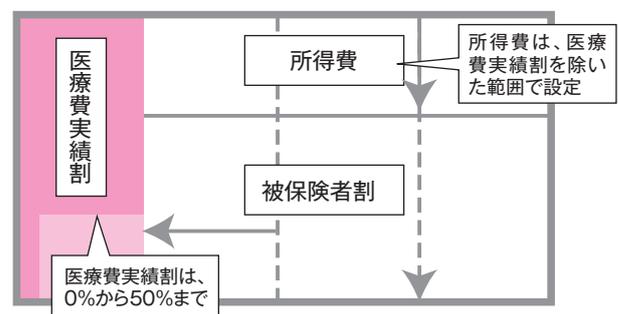
医療費の適正化を行うことを例示し、国や県からの財源措置は行わないとしている。町が考える安心して医療が受けられる制度の堅持が期待できるか。

答 広域化については、まだ運営主体が明確になっていない。具体的な姿がみえてきたところで、町の対応を考えていきたい。

問 国保は構造的にも国庫負担がなければ成り立たない制度である。国に対して国庫負担の復元を求めると共に、県に対しても加入者の立場に立って改善を求める意見を上げて頂きたい。

答 全国の市町村から意見が出てくると思う。国全体を動かす動きになってくるのではないかと思う。

この他、防災対策についての質問を行いました。



百穴周辺の整備について

» 日本共産党 奥村 栄昭 議員

問 今、根古屋方面から百穴入口に向かって約100メートルの下り坂、町道213号線の左側は側溝も見えないほど雑草や木が生い茂り、この場所にピン、缶、ビニール袋などが捨てられている状態です。町はどの様に考えているのか伺いたい。

答 雑草が生い茂っている箇所は現場の確認をしているので早急に対応していく。ゴミに関しては担当課と協力して今後、どの様に対応していくか協議検討していく。

問 同じ場所で今から15年以上前の嵐の時に、道路脇の崖からかなり大きな石が道路に崩落した事があるという話を聞いたが、崖崩れ等の対策について町はどの様に考えているのか伺いたい。

答 落石等の未然防止のために地元からの情報や日頃の

現場状況を把握して、関係各課と連携して適切に対応していく。

問 市野川堤防の桜の木の老木化が進んでいる様に見えるが、計画的に若木に変える考えがあるか伺いたい。

答 古木になって腐食等で倒木の可能性がある木に関しては伐採をしている。枯れてしまった木に関しては補植をしている。

先人が植えた貴重な古木なので害虫駆除等の手入れをしながら保存管理に努めていく。



市野川堤防のさくらの木

一 部 事 務 組 合 報 告

北本地区衛生組合議会定例会

» 安孫子和子 議員

期日 平成24年7月31日 午前9時40分から

場所 北本地区衛生組合議場

吉見町議会から岩崎勤議員、小林周三議員、安孫子和子が出席いたしました。

上程されました議案は3議案です。

○議案第5号 専決処分の承認について(北本地区衛生組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について)

現給保障者の現給保障額を段階的に減額し、廃止するため、北本市で一部改正が行われたことにならない条例を専決処分したことについて報告し、承認を求めるものであります。

○議案第6号 北本地区衛生組合の特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

北本市で北本市特別職報酬等審議会の答申を勘案し、一部改正されたことにならない、一部改正するものであります。

○議案第7号 平成23年度北本地区衛生組合歳入歳出決算の認定について

平成23年度の歳入決算額は、3億6,180万2,373円で、予算現額に対する収入割合は、100.00%です。歳出決算額は、3億2,661万215円で、予算現額に対する執行率は、90.27%です。歳入歳出差引額3,519万2,158円は、平成24年度に繰り越すものであります。

以上、上程されました議案第5号から議案第7号の3議案は、慎重審議の結果、原案のとおり可決認定されました。

比企広域市町村圏組合議会定例会

» 尾崎 豊 議員

期日 平成24年8月20日 午前10時から

場所 東松山市議会議場

吉見町議会から宮崎善雄議長と尾崎豊の2名が出席いたしました。

上程されました議案は12議案であります。

○議案第11号 比企広域市町村圏組合斎場の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例制定

○議案第12号 比企広域市町村圏組合火災予防条例の一部を改正する条例制定

○議案第13号 比企広域市町村圏組合消防事務手数料条例の一部を改正する条例制定

○議案第14号 消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する

条例の一部を改正する条例制定

○議案第15号 平成24年度比企広域市町村圏組合一般会計補正予算(第1号)

○議案第16号 平成24年度比企広域市町村圏組合消防特別会計補正予算(第1号)

○議案第17号 平成24年度比企広域市町村圏組合斎場及び霊きゅう自動車事業特別会計補正予算(第1号)

○議案第18号 平成24年度比企広域市町村圏組合介護認定及び障害程度区分審査会特別会計補正予算(第1号)

○議案第19号ないし議案第22号は、平成23年度比企広域市町村圏組合一般会計他、3特別会計歳入歳出決算です。

以上、上程されました議案につきましては慎重審議の結果、原案のとおり可決認定されました。

閉会中の所管事務調査報告

視察を実施

教育福祉常任委員会 | 安孫子和子 委員長 |

調査日 平成24年7月18日

目的

- ・学校給食センターの運営状況について
- ・よしみけやき保育所の保育状況について
- ・子育て支援センターの活動状況について

今回は上記の目的で閉会中の所管事務調査を実施いたしました。まず、給食センターでは、給食配送用車庫に不適切な使用が認められたため、直ちに善処していただきました。センターでは、限られた時間内での調理となるため、正規職員、嘱託調理員に加え、配送担当職員、栄養教諭、センター長も随時作業協力をし、おいしい給食を提供しています。

当センターは、稼働してから12年が経過しており、作業上危険な調理機器や老朽化した調理機器が見受けられたので、更新を図るとともに、スポットクーラーの増設を要望いたしました。また、配送業務は、多くの自治体で委託化を進め経費の削減に取り組んでおり、早急に配

送業務の委託化を検討するよう強く要望いたしました。

よしみけやき保育所では、思ったより低年齢児の入所が多く、2歳児の保育室は2クラスが区切って使用しているため、保育環境の改善が必要であれば、その対応を検討するよう要望いたしました。

子育て支援センターの活動につきましては、当日も多くの親子等の利用があり、安心して子育てできる環境が整えられていることを確認いたしました。今後は、当センターの情報提供及びPRを「こんにちは赤ちゃん事業」で戸別訪問する愛育班員さんと連携を深めるよう要望いたしました。以上、閉会中の所管事務調査報告といたします。

西吉見南部埋立土の放射能と土質確認

総務建設常任委員会 | 小林 周三 委員長 |

調査日 平成24年7月25日

目的

工業団地の造成を目的とした西吉見南部土地区画整理事業は、現在町外から約34万㎡もの大量の公共工事の建設発生土を搬入するという計画であることから、所管事務調査で大量に搬出する現場に赴き、土質等の確認を行い放射能等、安全で安心して受け入れが出来る建設発生土であることを確認することといたしました。

放射線量の測定については、7月17日午後、私、小林と担当課で視察した5箇所測定を行ない、最大値0.07マイクロシーベルト／時でありました。7月6日に農政環境課が測定した町内26箇所の平均値よりも低く問題ないことを確認しました。

現場確認の最初に圏央道桶川北本インターチェンジに仮置きしてある搬出予定の土を確認いたしました。土の発生場所は全てJR高崎線、国道17号のアンダーパス工事現場からであり、良質赤土です。

次に、川越市西部地域振興ふれあい拠点施設建設予定地は、社会保険事務所の敷地の他、駐車場等に利用されていた土地で、現在砕石が敷詰められている状況で、問題無いと判断いたしました。

他に東松山市高坂駅東口第一土地区画整理事業地内、東松山市新郷地内の仮置きされている土について調査いたしました。この仮置きの土は高坂の土地区画整理事業地からの発生土であり、褐色の良質土でありました。

今後の搬入に際しては安全を第一に心がけるとともに、今回視察した場所以外からの新たな受け入れを計画する場合、土質等を十分に確認して行く必要があると考えます。

町の担当課におきましては、土壌分析結果の確認等を行い管理監督に万全を期していくことが重要であると同時に、委員会としても注視していきたいと考えます。

議 会 日 誌

月 日	件 名
H24.6.9	比企広域消防本部設立20周年記念式典
10	舞踊発表会
16	平成24年度吉見町シルバー人材センター定期総会
17	西地区区長会意見交換会
21	平成24年度吉見町認定農業者協議会総会
25	吉見町・川島町議会議員合同研修会及び意見交換会
26	平成24年度吉見町コミュニティづくり推進協議会総会
27	議会だより編集委員会
7.3	比企郡町村議会議長会定期総会
4	東松山鴻巣線整備促進協議会総会
9	議会だより編集委員会
15	江和井 夏祭り
17	議会だより編集委員会
19	平成24年度荒川上流改修促進期成同盟会総会
26～27	平成24年度町村議会議長県外視察【研修内容:宮城県亘理町-「震災後の復興状況視察」、宮城県山元町-「被害状況と復興状況について」】

月 日	件 名
7.28	ひばりヶ丘自治会 夏祭り
29	湖畔団地自治会 夏祭り
8.1	西吉見南部土地区画整理組合設立総会
2	東第二小学校屋内運動場建築工事安全祈願祭
3	大里・比企広域農道整備事業推進協議会第41回通常総会
4	第18回吉見町総合防災訓練【参加行政地区 訓練会場-北地区 避難訓練会場-西地区】
4	南吉見団地自治会 盆踊り大会
4	松の平団地 夏祭り
6	比企広域市町村圏組合関係市町村選出議員代表者会議
19	西吉見南部土地区画整理事業起工式(安全祈願祭)
20	比企広域市町村圏組合定例会
25	たつみ平団地睦会 夏祭り
28	議会運営委員会
31	原動機付自転車オリジナルナンバープレートデザイン選考会

編 集 後 記

記録的な猛暑から秋の気配が一段と深まり、虫の音が聞こえる季節になりました。町民の皆様方にはいかがお過ごしでしょうか。平成24年度決算議会では、それぞれの議案すべて原案どおり可決、認定され終了しました。編集委員会では、議会の活動状況や一般質問など、わかりやすくお伝えするため、親しまれる「議会だより」を目指して委員一同努力しております。皆様のご意見、ご要望をお聞かせ下さい。



議会だより編集委員会

- 委員長 内野 正 美
- 副委員長 伊与田 隆
- 委員 宮崎 善雄
- 委員 杉田 しのぶ
- 委員 宮崎 雄一
- 委員 荻野 勇